

福島工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	環境安全学・演習	
科目基礎情報						
科目番号	0077		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	ビジネスコミュニケーション学科		対象学年	4		
開設期	集中		週時間数			
教科書/教材	必要に応じて配布する資料を用いて授業を行う。					
担当教員	山田 貴浩,油井 三和,原田 正光					
到達目標						
①テーマについて、授業計画にある内容の説明ができる。 ②テーマに関してフィールドワークを通してデータの収集ができる。 ③グループ討論やプレゼンテーションを通して、テーマについて考えをまとめることができる。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1		各授業項目の内容を理解し、応用できる。	各授業項目の内容を理解している。	各授業項目の内容を理解していない。		
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	環境回復または放射性物質を含む廃棄物の処理処分に関する基礎的な学習を踏まえたうえで、さらに具体的なテーマを題材にしたフィールドワークやグループ討論等の演習を通して、放射線と人間、放射線と環境との関係についての思考力を身につける。今回のテーマは「汚染除去土壌」とする。					
授業の進め方・方法	フィールドワークとグループ討論の成果を踏まえた報告書を総合的に評価し、60点以上を合格とする。					
注意点	本授業は、原子力規制庁の原子力規制人材育成事業「地域の環境回復と環境安全に貢献できる原子力規制人材の育成」の一環として実施する。受講者は20名程度とする。					
授業の属性・履修上の区分						
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
後期	3rdQ	1週	汚染除去土壌の発生(1)	汚染と除去土壌の発生の経緯		
		2週	汚染除去土壌の発生(2)	汚染除去土壌の性状と特徴		
		3週	汚染除去土壌の発生(3)	汚染土壌の除去と空間線量率		
		4週	汚染除去土壌の現状(1)	除去土壌の仮置き場の現状		
		5週	汚染除去土壌の現状(2)	除染除去土壌の課題		
		6週	汚染除去土壌の現状(3)	除染除去土壌の減容化と再生利用		
		7週	環境モニタリング演習(1)	放射線・放射能計測の方法 (1)		
		8週	環境モニタリング演習(2)	放射線・放射能計測の方法 (2)		
	4thQ	9週	環境モニタリング演習(3)	放射線・放射能計測の方法 (3)		
		10週	フィールドワーク(1)	空間線量率計測		
		11週	フィールドワーク(2)	放射能濃度計測		
		12週	フィールドワーク(3)	グループ発表とテーマ設定 (KJ法)		
		13週	グループ討論(1)	グループ発表と討議		
		14週	グループ討論(2)	グループ発表と討議		
		15週	まとめ	事後レポートの作成		
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	報告書	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0